

愛知・名古屋 2026 大会ボランティア運営基本計画作成業務委託 質問回答一覧

| 項番 | 該当箇所 | 質問内容 | 回答 |
|----|-------------------------------------|--|--|
| 1 | 入札説明書 | 2023年6月23日の入札につきまして、現地への弊社チームスタッフのお伺いは必須でしょうか（郵送での応札等の仕組みはございますか） | 入札者(法人代表者)又は入札者を代表して入札書を持参する方が必要です。入札書は会場職員の指示により入札箱に入れてください。（郵送による応札等の仕組みはありません。） |
| 2 | 入札説明書 | 先の質問のご回答が「現地へのお伺いが必須」である場合、弊社グループ内の協力会社スタッフによる入札対応は許容されますでしょうか（弊社の住所、名称及び代表者名が記入され、代表者印が押印された入札書を持参していることを前提としています） | 入札者の住所、名称及び代表者名が記入され代表者印が押印された入札書を持参した者は代表者本人とみなすため、協力会社スタッフによる入札の参加は可能です。 なお、再入札の可能性もあるため、2回目以降の入札書に金額の記入ができる方で入札対応をよろしくお願ひします。 |
| 3 | 愛知・名古屋 2026 大会ボランティア運営基本計画作成業務委託仕様書 | 3 業務内容について 年度別業務・スケジュールの作成に関して、ボランティア総数、活動場所、内容により、大きく運営計画のボリュームが変わってきます。 運営基本計画作成にあたり、ボランティア総数、配置場所数はどのように考えればいかご教示頂けますか？ | ボランティア総数については、現在第 20 回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)開催基本計画では、13,000 人を想定としているところですが、今後総額予算や業務内容を精査しながら、考えていく予定です。 配置場所については、競技会場(43 会場仮決定)のほか、練習会場、宿泊施設、MMC、ラストマイル等への対応を想定しています。場所数については、まだ検討中のため、契約締結後に詳細が分かり次第、情報提供させていただく予定です。 |